

発行者 観 点	2・東書	9・開隆堂	11・学図	15・三省堂	17・教出	38・光村	61・啓林館
取扱内容 学習指導要領の 総則及び各教科 の目標、内容等	○ 「聞くこと」についての活動 ・第5学年～名前や好きなもの・ことなどとイラスト等を結び付ける ・第6学年～中学校生活や将来の夢などから必要な情報を得る	・第5学年～日付や誕生日などとイラスト等を結び付ける ・第6学年～部活動や学校行事などから必要な情報を得る	・第5学年～自己紹介や持っているものなどとイラスト等を結び付ける ・第6学年～中学校生活や部活動などから必要な情報を得る	・第5学年～持ちものやできることなどとイラスト等を結び付ける ・第6学年～日本の文化ややってみた活動などから必要な情報を得る	・第5学年～好きなものや嫌いなものなどとイラスト等を結び付ける ・第6学年～中学校の学校行事や1日の生活などから必要な情報を得る	・第5学年～名前や好きなものなどとイラスト等を結び付ける ・第6学年～将来の夢や中学校でしたいことなどから必要な情報を得る	・第5学年～誕生日やほしいものなどとイラスト等を結び付ける ・第6学年～中学校の行事や学校生活などから必要な情報を得る
	○ 「読むこと」についての活動 ・第5学年～活字体から文字や大文字か小文字かを識別する ・第6学年～夢宣言カードなどの中から簡単な語句や基本的な表現を識別する	・第5学年～活字体から文字や大文字か小文字かを識別する ・第6学年～夏休みの思い出などの中から簡単な語句や基本的な表現を識別する	・第5学年～活字体から文字や大文字か小文字かを識別する ・第6学年～中学校生活に向けた思いを発表する文などの中から簡単な語句や基本的な表現を識別する	・第5学年～活字体から文字や大文字か小文字かを識別する ・第6学年～本の表紙などの中から簡単な語句や基本的な表現を識別する	・第5学年～活字体から文字や大文字か小文字かを識別する ・第6学年～中学校でしたいことの文などの中から簡単な語句や基本的な表現を識別する	・第5学年～活字体から文字や大文字か小文字かを識別する ・第6学年～中学校でがんばりたいことを発表する文などの中から簡単な語句や基本的な表現を識別する	・第5学年～活字体から文字や大文字か小文字かを識別する ・第6学年～円グラフなどの中から簡単な語句や基本的な表現を識別する
	○ 「話すこと【やり取り】」についての活動 ・第5学年～好きな色、スポーツ、食べ物などをたずねたり、道案内のやり取りをしたりする ・第6学年～中学校で入りたい部活動や将来なりたい職業などをたずねる	・第5学年～友達に好きな季節などをたずねたり、道案内のやり取りをしたりする ・第6学年～中学生になったらがんばりたい部活動やなりたい職業とその理由などをたずねる	・第5学年～好きな教科などをたずねたり道案内のやり取りをしたりする ・第6学年～友達を紹介したり、入りたい部活動などをたずねたりする	・第5学年～自分の持っているものなどを伝えたり、道案内のやり取りをしたりする ・第6学年～正月やお祭り、自分のプロフィールなどを伝えて、短い会話をする	・第5学年～好きなものなどをたずねたり道案内のやり取りをしたりする ・第6学年～入りたい部活動や楽しみたい学校行事などをたずねる	・第5学年～どんなものが好きかなどをたずねたり、道案内のやり取りをしたりする ・第6学年～入りたい部活動やがんばりたい教科などをたずねる	・第5学年～友達の誕生日などをたずねたり、道案内のやり取りをしたりする ・第6学年～将来つきたい職業ややってみたい部活動などをたずねる
	○ 「話すこと【発表】」についての活動 ・第5学年～時間割や好きな行事などを話す ・第6学年～小学校の思い出や夢などを話す	・第5学年～月・日付や時間割などを話す ・第6学年～学校行事や将来の夢などを話す	・第5学年～自己紹介や今の気分などを話す ・第6学年～好きな人物や中学校生活などを話す	・第5学年～自己紹介やおすすめの場所などを話す ・第6学年～日本の行事や夏休みの思い出などを話す	・第5学年～好きなものやほしいものなどを話す ・第6学年～スポーツ選手や中学校生活などを話す	・第5学年～時間割や家でする手伝いなどを話す ・第6学年～中学校でしたいことや将来などを話す	・第5学年～自分の名前や好きなものなどを話す ・第6学年～将来の夢や中学校でしたいことなどを話す
	○ 「書くこと」についての活動 ・第5学年～文字を聞いて、活字体の大文字、小文字を書く ・第6学年～将来の夢などを書く	・第5学年～文字を聞いて、活字体の大文字、小文字を書く ・第6学年～感謝の手紙などを書く	・第5学年～文字を聞いて、活字体の大文字、小文字を書く ・第6学年～中学校生活に向けた思いなどを書く	・第5学年～文字を聞いて、活字体の大文字、小文字を書く ・第6学年～職業などを書く	・第5学年～文字を聞いて、活字体の大文字、小文字を書く ・第6学年～将来の夢などを書く	・第5学年～文字を聞いて、活字体の大文字、小文字を書く ・第6学年～職業などを書く	・第5学年～文字を聞いて、活字体の大文字、小文字を書く ・第6学年～中学校でやってみたいことなどを書く
	○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応						
	・第5学年～友達へ	・第5学年～名刺	・第5学年～誕生日	・第5学年～自分の	・第5年～ほしいも	・第5学年～どこに	・第5学年～店の場

	<p>のインタビューをしたり、紹介カード作りをしたりする</p> <ul style="list-style-type: none"> 第6学年～宝物紹介カードを作ったり自分の宝物を紹介したりする 	<p>カードを作ったり、自己紹介をして名刺交換したりする</p> <ul style="list-style-type: none"> 第6学年～日本のことを紹介する文やカードを作る 	<p>や誕生日にほしいものをたずねる</p> <ul style="list-style-type: none"> 第6学年～道や観光で行くとしたらどこに行きたいかをたずね合う 	<p>好きな食べ物や飲みもの、自分の誕生日にほしいものを伝える</p> <ul style="list-style-type: none"> 第6学年～夏休みにどこに行ったかや週末に楽しんだことを伝え合う 	<p>のを聞いて注文を完成させたり、オリジナル・メニューを考えたりする</p> <ul style="list-style-type: none"> 第6学年～つきたい職業やその理由を尋ね合う 	<p>何があるかを伝え合ったり、道案内をしたりする</p> <ul style="list-style-type: none"> 第6学年～思い出に残る行事やその理由を伝え合う 	<p>所を伝えたり、友達の家までの道案内をしたりする</p> <ul style="list-style-type: none"> 第6学年～思い出の学校行事ランキングや学校行事でしたことを書く
内容の構成・排列、分量等	<p>○ 系統的・発展的に学習できるような工夫</p>						
	<ul style="list-style-type: none"> 第5学年～名刺やパスデーカード交換身近な人紹介カードの作成などの後に、四季ポストカードで、日本のことを紹介する 第6学年～自分についてスピーチをしたり、宝物を伝え合ったりした後に、夏休みや小学校の思い出のアルバムを紹介する 	<ul style="list-style-type: none"> 第5学年～名刺交換やクラスの誕生日ポスターの作成などの後に、あこがれの人や自分の町を紹介する 第6学年～友達との共通点を探したり、自分の一日を紹介したりした後に、将来の夢や中学校でしたいことを発表する 	<ul style="list-style-type: none"> 第5学年～自己紹介、ものの数や値段を伝え合った後に、誕生日やほしいものを伝え合う 第6学年～日本の祭りや夏休みの思い出を伝えた後に、小学校の思い出として楽しかったことを伝え合う 	<ul style="list-style-type: none"> 第5学年～自己紹介、友達や家族の紹介の後に、先生にインタビューをして先生を紹介する 第6学年～学校を紹介したり夏休みにしたこと、もの様子や特徴を説明したりした後に、小学校での思い出を紹介する 	<ul style="list-style-type: none"> 第5学年～起床時刻や自分の得意なことを伝えた後に、オリジナルメニューを使って、レストランのロールプレイをする 第6学年～自分の町にあるおすすめの場所や夏休みの思い出を伝え合った後に、中学校でやりたいことを発表する 	<ul style="list-style-type: none"> 第5学年～誕生日や紹介したい国のよいところをクイズにして出し合った後に、自分たちが考えた町の道案内をする 第6学年～夏休みの思い出や自分たちの町のよいところを伝え合った後に中学校でがんばりたいことを発表する 	<ul style="list-style-type: none"> 第5学年～好きな教科をたずねたり、行きたい国に友達を誘ったりした後に自分のオリジナルランチを考えて発表する 第6学年～自分の好きなものを伝えたり自分が住む都道府県を紹介したりした後に、自分の住む地域のよさを発表する
	<p>○ 内容の分量</p>						
	<ul style="list-style-type: none"> 第5学年 96 ページ 第6学年 96 ページ 	<ul style="list-style-type: none"> 第5学年 119 ページ 第6学年 127 ページ 	<ul style="list-style-type: none"> 第5学年 157 ページ 第6学年 153 ページ 	<ul style="list-style-type: none"> 第5学年 128 ページ 第6学年 128 ページ 	<ul style="list-style-type: none"> 第5学年 118 ページ 第6学年 112 ページ 	<ul style="list-style-type: none"> 第5学年 140 ページ 第6学年 144 ページ 	<ul style="list-style-type: none"> 第5学年 136 ページ 第6学年 136 ページ
使用上の配慮等	<p>○ 学習意欲を高める工夫</p>						
	<ul style="list-style-type: none"> 「Let's Chant」や「Let's Sing」を取り上げている 「Small Talk」等でコミュニケーションを図る機会を設定している 	<ul style="list-style-type: none"> 「Let's Sing」や「Let's Chant」を取り上げている 「Let's Try」等でコミュニケーションを図る機会を設定している 	<ul style="list-style-type: none"> 「Songs for Lessons」を取り上げている 「Use & Check」等でコミュニケーションを図る機会を設定している 	<ul style="list-style-type: none"> 「Sound Chant」や「Word Chant」を取り上げている 「Talk to Friends」等でコミュニケーションを図る機会を設定している 	<ul style="list-style-type: none"> 「Let's Say It Together」や「Let's Sing」を取り上げている 「Activity」等でコミュニケーションを図る機会を設定している 	<ul style="list-style-type: none"> 「Let's chant.」や「英語の歌」を取り上げている 「You can do it!」等でコミュニケーションを図る機会を設定している 	<ul style="list-style-type: none"> 「Jingle」や「Chant」を取り上げている 「Activity」等でコミュニケーションを図る機会を設定している
	<p>○ 主体的に学習に取り組む工夫</p>						
	<ul style="list-style-type: none"> Unit の冒頭に「Our Goal」や巻末に「コミュニケーションカード」を設けている 	<ul style="list-style-type: none"> 表紙裏に「CAN-DO マップ」や Lesson の最後に「ふりかえりしよう」を設けている 	<ul style="list-style-type: none"> Lesson の冒頭に「レッスンの目標」や Lesson の最後に「Check Time」を設けている 	<ul style="list-style-type: none"> 巻末に「CAN-DO リスト」「Words & Phrases」を設けている 	<ul style="list-style-type: none"> Lesson の最後に「ふりかえろう」や巻末に「My Word Bank」を設けている 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の冒頭に「CAN-DO」や Lesson の最後に「ふりかえろう」を設けている 	<ul style="list-style-type: none"> Lesson の冒頭に「GOAL」や Lesson の最後に「Looking Back」を設けている
	<p>○ 使用上の便宜</p>						
	<ul style="list-style-type: none"> 全ての児童に読みやすいフォントや識別しやすい配色を用いている 	<ul style="list-style-type: none"> 全ての児童に読みやすいフォントや識別しやすい配色を用いている 	<ul style="list-style-type: none"> 全ての児童に読みやすいフォントや識別しやすい配色を用いている 	<ul style="list-style-type: none"> 全ての児童に読みやすいフォントや識別しやすい配色を用いている 	<ul style="list-style-type: none"> 全ての児童に読みやすいフォントや識別しやすい配色を用いている 	<ul style="list-style-type: none"> 全ての児童に読みやすいフォントや識別しやすい配色を用いている 	<ul style="list-style-type: none"> 全ての児童に読みやすいフォントや識別しやすい配色を用いている
指導上の配慮等	<p>○ 地域素材</p>						
	<ul style="list-style-type: none"> 第5学年～身近な人の紹介、オリジナルタウンの道案内やふるさとメニューを注文する活 	<ul style="list-style-type: none"> 第5学年～自分が住む地域の名産物や自然を紹介する活動を扱い、大雪山を掲載している 	<ul style="list-style-type: none"> 第6学年～自分が住む地域のよさを伝えたり、日本各地を紹介したりする文や、裏見返し 	<ul style="list-style-type: none"> 第6学年～自分たちの町にある施設や店、学校行事を紹介する内容を扱い、さっぽろ雪祭 	<ul style="list-style-type: none"> 第5学年～名所・名物マップに旭山動物園を掲載している 第6学年～自分た 	<ul style="list-style-type: none"> 第6学年～自分たちの町にある施設やそこでできること、学校行事を紹介する内容があ 	<ul style="list-style-type: none"> 第6学年～自分の住む地域の良さや理想、小学校の思い出を発表する内容を扱っている。

	動を扱っている		でさっぽろ雪祭りを扱っている	りや雪景色の写真等を取り上げている	ちの住む町のおすすめの場所や自然を紹介する活動を扱っている	り、また、さっぽろ雪祭りや北海道地図等を取り上げている	また、さっぽろ雪祭りのイラスト等を取り上げている
	○ ICTの活用 <ul style="list-style-type: none"> 教科書にQRコードが付いており、英語の音声や活動の手順、海外情報の映像、歌やチャント、発音の口形動画などを視聴することができる 教科書にQRコードが付いており、授業で用いる映像を視聴したりゲームのコンテンツを活用したりすることができる 教科書にQRコードが付いており、授業で用いるクラスルーム・イングリッシュや目標文を、聞くことができる 教科書にQRコードが付いており、授業で学習する語句や表現の音声を聞くことができる 教科書の目次にQRコードが付いており、授業で用いる音声や動画などを視聴することができる 教科書にQRコードが付いており、授業で用いる音声や動画などを視聴することができる 教科書にQRコードが付いており、授業で用いる音声や動画などを視聴することができる 						
	○ 小・中連携 <ul style="list-style-type: none"> Picture Dictionaryにおいて中学校の学習にも配慮した語彙が収録されており、小学校で学んだことが中学校の学習に活用できるように配慮されている 中学校の「読むこと」「書くこと」にスムーズに移行できるように、各学年に「文字に慣れよう」、第6学年に「中学校へつなげよう」を設定している 毎レッスンにAlphabet Cornerを設定し、アルファベットの読み書きが定着し、スムーズに中学校へ移行できるようにしている プロジェクト型の言語活動につながるよう、JUMP(習得したものを活用する)の活動を工夫し、スムーズに中学校へ移行できるようにしている 中学校での学習へとつながる活動や、2年間で学んだことを「My Book」にまとめる活動など、スムーズに中学校へ移行できるようにしている 「中学校に向けて」のページを用意し中学校での学習への見通しをもたせたり、目標を設定させたりしている 第6学年の最後に中学校生活を題材に取り上げ、児童が小学校生活との違いを英語の活動を通して意識することができるようにしている 						
本市児童の学習の状況等	○ 目的、場面、状況に応じて、互いの考えを適切に伝え合う力の育成 <ul style="list-style-type: none"> 音声から文字への流れを重視しつつコミュニケーションカードを作成し、主体的にコミュニケーションを図るようにしている 自然で身近な内容の場面を設定し、英語を用いてコミュニケーションを行う楽しさを実感できるようにしている 年2回のProject Timeでプレゼンテーションを行う工夫がなされている 学びのプロセスを「見える化」し、HOP, STEP, JUMPで1ユニットとしている 学習した語句・表現などを実際に活用できるようなコミュニケーション活動(各LessonのFinal Activity)を設けている 予想してから質問したり、伝える順番を考えて整理したりする活動を設定している Part末のActivityでは、ペアやグループワークを多く設定する工夫がなされている 						
	○ 学習への関心・意欲を高める態度の育成 <ul style="list-style-type: none"> 児童が自ら読み進められるよう、異文化情報が掲載されている 他教科との横断的な学習ができる活動の工夫がなされている 他教科の学習や異文化理解へつなげるコラム等を工夫している 児童が共感できるストーリー性のある題材が設定されている さまざまな文化への関心や理解が深まる題材を扱っている 多様な文化や価値観に触れられるよう配慮されている 異文化理解や他教科に関連する題材を取り上げている 						
その他	○ 指導者への配慮 <ul style="list-style-type: none"> 書きやすい用紙で特設ページを綴じ込み、追加のワークシートがなくても指導できる 単元と対応する巻末の「文字に慣れよう」のコーナーを柔軟に組み合わせて授業ができる インタビューなどのアクティビティの1つを15分の目安で展開できるようにしている 小單元ごとにねらいが示され、また、構成が一定で、学習の流れが分かりやすくなっている 指導のイメージがつかみやすいように、分かりやすいイラストを使用している ゴールまでの流れが見えるUnit構成となっている 1Unitを3Partに区切ったり、活動や演習を授業の流れに沿って配したりしている 						